

公表 事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------------|-----|------------|
| ○事業所名 | 医療法人社団やまびこ やまびこ藤沢駅前教室 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年 03月01日 | | 2026年3月30日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 50名 | (回答者数) 26名 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年3月1日 | | 2026年3月15日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 3名 | (回答者数) 3名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年2月20日頃 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|--------|--|--|--|
| 放課後等デイ | 全般的な満足度が非常に高く、子どもが安心感をもって楽しく通所できている点。また、生活空間が子どもに分かりやすく構造化されており、清潔で心地よく過ごせる環境が整っていることが強みとして挙げられます。さらに、子どもの特性に応じた専門性のある支援や、個別支援計画に基づいた適切な支援の提供が保護者から高く評価されています。 | 防災や感染症対策などの各種マニュアルを策定し、発生を想定した訓練を定期的実施することで、子どもの安全確保に努めている点。また、日頃から保護者と子どもの状況を共有し、共感的な支援や面談等を通じたコミュニケーションを意図的に行うことで、保護者との信頼関係を構築していることがうかがえます。 | 放課後児童クラブや地域の他の子どもと活動する機会(地域交流)の創出が課題として見受けられるため、外部との交流機会を増やす取組が求められます。また、保護者同士の交流の場や、きょうだいへの支援、ペアレント・トレーニング等の家族支援プログラムをより充実させることが、今後の更なる支援の向上に繋がりと推測しています。 |
| 児童発達支 | 回答者全員から全項目において非常に高い評価を得ており、保護者からの厚い信頼がある点が最大の強みです。特に、事前の丁寧な説明や、日々の連絡を通じた健康・発達状況の共通理解が図られており、安心して子どもを預けられる体制が整っています。 | 子どもの特性を十分に理解した上でニーズを客観的に分析し、活動プログラムが固定化されないよう柔軟な支援を意図的におこなっている点。緊急時対応などの安全面での配慮が徹底されており、それを保護者にもしっかりと周知・説明している点が工夫として評価されています。 | おおむね良好な評価を得ていますが、保育所や幼稚園等との地域交流の機会をさらに設けることで、より多様な経験を提供できると考えます。また、ホームページやSNS等を活用した活動概要や行事予定、自己評価結果などの定期的な情報発信をさらに強化することが期待されます。 |
| 従業員 | 回答状況からおおむね上記サービスと同じような分析がされます。日々のスタッフの発想や前向きに挑戦する気持ちを取り入れつつ、活動を作っていけるような環境には好感が持てるかと思えます。 | 各スタッフの持つカラーを活かした活動を取り入れつつも、療育の中心になる子どもたちへの配慮や状況に合わせた関わりを試みている点が挙げられます。 | 離職率が高い業界ではあるものの、利用者及び保護者とも信頼関係が欠かせない職種でもあるため、安定して働ける環境が必要になるかと思えます。 |